

広報

# こころ

## 年越し準備にぎわう

何かとせわしない年末。毎月3と8の付く日に開かれる市日が12月18日、二十八日町商店街で開かれました。新巻シャケやカレイなどの海産物、凍み大根に凍み豆腐、正月飾りなどが店先に並び、旬の物を買求める人たちにぎわいました。



2008. 1 月1日号  
No. 44

■主な内容 特集 新春座談会……2-7頁 久慈すごろく2007……8-9頁 市民バス愛称を募集します……10頁  
まちのわだい……11頁 みんなのひろば……12-13頁 暮らしのお知らせ……14-15頁

# ムラづくり

# その先に見えたもの

平成20年のスタートです。少子高齢化が進み、地域の存続が危ぶまれる昨今。本市には、輝きを失わず、活発な活動を続ける団体が数多くあります。その中から、5人の方をお招きし、新春座談会を開催しました。テーマは、「ムラづくりその先に見えたもの」です。本号は、7ページまで「特集新春座談会」として、その内容をお知らせします。※敬称略

**市長** 新年明けましておめでとうございます。今日は、市内で地域づくり活動を進める団体の皆さんにお集まりいただきました。皆さんが行う地域づくり活動をご紹介いただき、これからの新しい地域づくりの形を話し合いながら、未来像を一緒に描いていきたいと思います。

畑自治会や久慈市漁協二子漁業生産部、バッテリー村などの独自の地域づくり活動が認められ、農林水産大臣表彰、総務大臣表彰などを受賞しました。

地域の輝きが少しずつ形になって現れているのを感じ、うれしく思います。その一方で、少子高齢化による人口減少などにより、地域を取り巻く環境は厳しいものがあるのも事実です。

そういった中、皆さんは地域に活力を与えるべく、先立ちとなって地域づくりを進める方々です。皆さんが今までに取り組んできた活動についてご紹介ください。

**小倉** 大川目町まちづくり協議会では、約35年間途絶えていた手づくり山車を新たに備前組として復活させました。早くも8年が経ちます。最初には実現できるか不安でしたが、少しずつみんながついてきたんです。そして、復活したときは、眠っていた大川目が音を出して動き出したようでした。多くの人の「結集」のためだったと思います。

**大久保** 夏井川堤の景観を創る会では、夏井の環境を守る取り組みを主に行ってきました。会発足当時(平成7年頃)の夏井町は高齢化が進み、田んぼ、畑が荒れ放題の状況でした。住みよい環境に変えたいため、ハウレンソウのビニールハウスを導入しました。家族と一緒に労働して収入が得られるようになったんです。また、農家の家族経営は労働に対して収入が見合わなかったりするので、関係機関の協力で家族経営協定を家族で結び、休日や収入もしっかり決めました。労働の場でもあり、家族・近所の人が集う場所にもなりました。



ひざを交えて対談する出席者の皆さん

いと地域の人と一緒にあって、荒地に1万本のコスモスを植えました。また、川原も春に野焼きをしました。すると、新しい草が生えてきて、水の浄化が図られたんです。昔のようなきれいな水が戻り、そこに新しいコスモスという景観が加わりました。そして今では、この環境を守る活動に地域の子どもたちも参加してくれているのがうれしいことです。

**中平** 二子漁業生産部では、安定した出荷体制と役割分担を進めてきました。漁業というのは、漁に出た者が収入を得られます。高齢者になると収入が得られないため、生産部全体の底上げになりません。改革のアイデアはいろいろ出るのですが、データが乏しく実行できないのが課題でした。3-4年前からデータ収集を少しずつ始め、今は若者、高齢者が役割分担する体制を作っています。

# 守るだけじゃない。 工夫し、変えて いくべきものがある。



八幡家の民泊の様子。受け入れ側にとっては、一気に孫が増えたような気分

市長 ありがとうございます。皆さんに共通するのは、地域の中で活動しているということ。今まで培われてきた地域の伝統の中で、まちづくりを展開されてきたと思えますが、一方で、工夫し、変えていかなければならないものもあるはず。伝統を変えたいということは怖さもあると

## 人輝かなければ、地域も市も輝かず。皆さんは地域の未来像の最先端です。



やまうち たかふみ 山内 隆文 (56、久慈市長)  
平成18年3月6日合併後、新久慈市の初代市長に就任。地域を応援する施策として、平成18年度から「地域コミュニティ振興事業補助金」を新設。地域が行う地域づくり活動、伝統芸能、人材育成などに対して補助金を交付する事業を展開する。

思いですが、皆さんの活動の中で、工夫を凝らしてきた、凝らそうという取り組みがあったか伺いたいと思います。中平 二子漁業生産部では、高齢者も参加できるような漁場づくりを行っています。高齢者が洋上で作業するのは困難です。そこで、若者が船に乗り、高齢者は陸上でワカメやコンブの種苗を植えつける作業をするなど、分業制で行っています。そうすることによって、高齢者も収入が得られるし、お互いに負担が軽くなるんです。小倉 大川目という地域には、昔から住んでいる人と新しく住み始めた人たちが入り混じ

にあったものを価値あるものとして自覚し、新たな視点で活用するという良い例だと思います。市内各地にもこういった建物がありそうですね。八幡 わたしは郷土料理「まめぶ」を伝承しています。平成4年、村生活改善協議会が食アメニティコンテストで国土庁長官賞を受賞しました。自分たちはなにも感じないで、当たり前と思って食べてきたものが、こんなに貴重なものだったのかと驚いています。受賞後、当時の村長に「まめぶを売り出しては」と持ちかけられました。断りましたが、まめぶってというのは、地元に来て食べてこそ本当の味がしますからね。実際、隣の家とも違いますから。これからも、自分の家に伝わったものを伝えていくことはいんじゃないですかね。市長 まめぶには家庭、地域によって違い、個性がありますよね。市内の地域も同様だと思えますよね。久慈市の中に個性のある地域がある。どこへ行っても同じではつまらないですからね。地域づくりもそうあるべきですね。



おぐら としゆき 小倉 利之 (48、大川目) (大川目町まちづくり協議会)  
平成19年7月4日、「田園に響くふれあい音楽祭」を開催。事務局長として尽力。子どもたちが大人になったときに、「帰ってきたいと思えるまち」づくりを目指す。また、備前組や神楽の復活を手がける。活動の原動力は「ふるさと愛」。

## 手づくり山車の復活。眠っていた大川目が音を立てて動き出したようでしたよ。

大久保 夏井では、そばに關して伝承活動をしています。去年で13回目になります。地区の小学校で、ソバをまいて、そば打ちまでを一緒に体験します。5〜6年生に体験させますが、6年生は前年に比べて上達している、5年生に教えるまでになるのがうれしいですね。1回目よきの卒業生は社会人になっていますが、時々帰ってくる、「あのときのそばはおいしかったね」とか「味を忘れないよ」と言ってくれます。郷土の料理は忘れないで引き継いでくれているのだなと感じます。市長 夏井のそばにも、霜畑のまめぶにも言えることです



備前組が復活させた虎舞は久慈秋まつりの人気者です

が、変えていくべきものと同様に、変わらないでいくべきことの大切さもあります。「ふるさと」とはそういうものなのかもしれません。



はちまん トシノ (67、山形) (霜畑自治会)  
清水川湧水を活用した伝統保存食「凍み大根」の商品化に取り組み、近隣の宿泊施設へ納品。産直での販売も行う。また、地元や大地を守る会の料理講習会で郷土料理の作り方を指導するなど、県内外に山形の食を伝えている。

## 霜畑のまめぶは、霜畑で食べてこそ本当の味がしますからね。

っています。そういった人たちと一緒にできるものはないかということ、以前から伝わる剣舞、虎舞、駒踊りの伝承活動と昨年の山口神楽の復活があります。また、新しい自分たちの活動として「音楽祭」の開催や「劇団」の招致など、地元の子どもたちに芸術・文化に触れる機会を与えています。子どもたちが大人になってから、地元を自慢できるようになれたらなあと思っています。

市長 ありがとうございます。少子高齢化が進む中、高齢者が参加できる環境づくり、新しいやり方を模索した取り組みという点に共通のものを感

じました。また、新しいことへチャレンジすることで、取り組みへの自覚を芽生えさせるといふ点にも共感を覚えました。出町 わたしの自宅は築100年の古民家の建物です。明治の館と名付けています。一部改築していますが、明治時代の造りそのもので、釘を使わない工法で建てられています。平成18年には体験民宿として旅館業の営業許可を取りました。今年は、食品衛生法の営業許可を受け、農家レストランとして地区の方々と一緒に活動できればと考えています。市長 当たり前のように身近

変わらないことも大切。  
ふるさとの味とは  
そういうもの。



調理師専門学校の生徒も初体験のウニの殻むき。海の体験メニューは始まったばかり



おおくぼ 津江子 (71、夏井)  
(夏井川堤の景観を創る会)  
同会コスモスグループの会長。コスモスの家にて産直施設を運営。豆腐田楽などを販売する。創る会は、夏井川近隣の田園景観や自然環境の保全、伝統文化の継承が基本目標。子どもたちにソバ作りを指導するなど、交流にも力を注ぐ。

**「ソバの味、忘れないよ」って言われると感じますよ。引き継いでるんだなって。**

市長 ありがとうございます。それでは最後に、これからの取り組みで、今考えていることをお話しください。

小倉 大川目町では、ほ場整備が進んでいます。数年後、農村公園を作ることになりませんが、ここに施設を作り、情報を発信したいと思っています。

山、里、海の体験交流のまちななるように、これからぜひ海の体験も広げてほしいですね。船に乗るだけ、砂浜を歩くだけ、貝を1つ見つけるだけでも貴重な体験になるので、大川目町でも夏井町でも同じで、体験メニューを難しく考える必要はないと思います。

市長 ありがとうございます。それでは最後に、これからの取り組みで、今考えていることをお話しください。

小倉 大川目町では、ほ場整備が進んでいます。数年後、農村公園を作ることになりませんが、ここに施設を作り、情報を発信したいと思っています。

最初は誰でも民泊を受け入れたがらないものですが、徐々に解決すると思います。

八幡 20数年前から大地を守る会の受け入れを行っていました。最初は大変でした。泊めるための部屋を片付ければ、別の部屋が物でいっぱいになって…。だから、気を使わないことにしたんです。農家の「ありのままの暮らし」を見てもらいたいと思うようになったんです。自分の孫くらいの子どもたちに「もっとここにいたい」と言われると励みになりますよ。

市長 一つの間にか、「ありのままの暮らし」を見せることに価値を感じていったんですね。二子漁業生産部では昨年初めて教育旅行の受け入れを行いました。どうでしたか。

中平 去年の7月17日に、盛岡の調理師専門学校の生徒が体験に来ました。ウニやタコ、ホヤなどを調理しようということだったんですが、調理師学校の生徒なのに生物を調理したことがなかったというのが驚きました。今後こういう機会を設けてほしいという



なかたいら たけお 武雄 (65、長内)  
(市漁協二子漁業生産部)  
狭い漁場を持つ二子の漁場づくりを担う。高齢化が進む集落にあって、作業の効率化を常に模索。種苗放流などの工夫を凝らした生産活動や二子朝市などを開催し、「消費者との交流」にも力を注ぐ。次なる目標は「販売利益」。

調理師学校の生徒が、生のウニやホヤを料理したことがないなんて驚きでした。

市長 ありがとうございます。それでは最後に、これからの取り組みで、今考えていることをお話しください。

小倉 大川目町では、ほ場整備が進んでいます。数年後、農村公園を作ることになりませんが、ここに施設を作り、情報を発信したいと思っています。

# 教育旅行受け入れは、 気を使わずに、 ありのままを見せる。

市長 さて、地域づくり活動の一つとして、ほかの地域との交流というのが上げられます。これは、市内のほかの地域、市外や県外の人との交流という二つの意味があります。

出町さん、八幡さんは民泊などで教育旅行を受け入れたら、体験メニューを提供することで交流してきたようですが、その効果、苦労話などをお聞かせください。

市長 ありがとうございます。それでは最後に、これからの取り組みで、今考えていることをお話しください。

小倉 大川目町では、ほ場整備が進んでいます。数年後、農村公園を作ることになりませんが、ここに施設を作り、情報を発信したいと思っています。

砂浜を歩いて貝を1つ見つけるだけでも貴重な体験。難しく考えないで。

お礼の手紙もいただき、うれしく思います。ただ、「どうしてウニはくつつくの」というような疑問に説明してあげたくても時間がなくてできないというのが残念でしたね。

また、船に乗せる体験ツアーを予定していましたが、海が荒れていて断念しました。天候次第でメニューを変えなければならぬなどの課題もあると思います。民泊については、いずれは受け入れを検討する必要がありますが、今は難しい状況です。

市長 ありがとうございます。それでは最後に、これからの取り組みで、今考えていることをお話しください。

今皆さんの話を聞いて、その可能性はどうでしょうか。

小倉 大川目で受け入れられるかはわかりませんが、大変良いことだと思います。

大久保 夏井でも受け入れられるかどうかわかりませんが、考えてみたいですね。

市長 確かに一つの地域ですべてを受け入れるのは難しい面もあるかもしれませんが、でも、いわてやまがた農村民泊研究会でも、例えば日野沢地区に30軒あるのではなく、山形町全体で30軒あるということです。ですから、大川目町や夏井町、二子全体の取り組みでなくてもよいのですよ。

出町 そうですね。久慈市が



でまち たけお 出町 丈夫 (57、山形)  
(いわてやまがた農村民泊研究会)  
本年度初開催の「ぐれつとやまがた街道祭」の実行委員として、このまつりを全国に発信したいと意気込む。また、山形町で農村民泊研究会を発足。築100年以上の自宅を「明治の館」と名付け、教育旅行などの受け入れに取り組む。



6月

- 2日 平庭高原つつじまつり(～3日)、闘牛大会つつじ場所を開催
- 3日 三圏域連携懇談会が久慈川河川敷でドクターヘリのデモフライト実施

問3 闘牛場で、牛を綱で引く人をなんという？

ふりだしに戻る



- 6日 山根に遅い春。第36回水車まつり
- 28日 国内随一の演奏に感動。陸上自衛隊中央音楽隊の演奏会

問2 山根町にある温泉は、○○○の湯？



4月

- 1日 久慈湊小学童ひまわりクラブが開所
- 26日 福祉の村でこいのぼりフェスティバル開催

問1 久慈市の人口

3月

- 11日 中央公民館で子ども科学フェスタ
- 18日 劇団四季ファミリーミュージカル「王子とこじき」公演



久慈市誕生1周年



- 10日 平庭高原スキー場まつり
- 24日 やまがた村民劇場公演が感動の大成功

2マス進む

1月

- 7日 平成18年度成人式
- 25日 「ふじポンと考えよう！」で社会人が将来を語る



- 4日 大川目町まちづくり協議会が田園に響くふれあい音楽祭を開催
- 22日 北侍浜野営場30周年を記念し、イベント開催

問4 北限の海女フェスティバルで、素潜り体験をしたIBCアナウンサーは誰？

- 5日 北限の海女フェスティバルにたくさんの人
- 25日 道路整備を熱く訴え。八戸久慈自動車道整備促進住民大会



1回やすみ



- 17日 秋原正俊監督らが本市・八戸市舞台の映画「伊藤の話」ロケで来久
- 21日 久慈秋まつりで手作り山車が7組に(～23日)



- 6日 東北学童新人軟式野球大会で長内ドリームズが県勢初の準優勝
- 13日 斬新なまちおこし。ぐれっとやまがた街道祭(～14日)を初開催

3マス戻る



- 18日 響け交流のハーモニー！三圏域連携「こはくのまち久慈音楽会」を開催
- 23日 第1回北三陸くじ冬の市で冬の味覚を堪能

あと1コマです

ここには、皆さんの2007年一番の写真を入れましょう！



お疲れ様でした！楽しんでいただけましたか？2008(平成20)年も久慈市はがんばります。これからもよろしくお願いします。



久慈市めぐり 2007

2007(平成19)年の主な出来事をすごろくで振り返ってみませんか。ところどころ、久慈市に関するクイズがあります。全問正解目指してがんばりましょう！  
※答えは下にあります

ふりだしここからスタートしてください

冬の市で商店街にぎわい  
第1回北三陸くじ冬の市を開催

久慈の冬の風物詩として定着した「北三陸くじ冬の市」の本年度第1回目が11月23日、北日本銀行久慈支店の駐車場をメイン会場に開催されました。二十八日町に移転中の市日に合わせて行われ、旬の食材を買い求める人、イベントを楽しむ人でにぎわいました。

メインは、市内と葛巻町から出店した5店舗の豆腐田楽を200円で食べ比べできる「田楽フェスティバル」。家族3人で訪れた田名部しげ子さん（長内町）は「田楽モチが甘くておいしかった。市日もゆっくり見てみます」と満喫している様子でした。



二十八日町商店街はたくさんの人でにぎわいました

障害はちょっとした違い  
平山小学校でユニバーサルデザイン講演

平山小学校（佐藤範久校長、児童101人）で12月7日、4～6年生55人が参加してユニバーサルデザインを考える講演会が開かれました。講師の石川聡さん（盛岡市）が、長女が小学6年生のときに、障害を持つ長男（小学4年生）に絵本を贈ったことを紹介。「障害はちょっとした違い。家族が笑い合えることが大切」と訴えました。

小林皓佑君（6年）は「障害者を見掛けたら、声を掛けたり手を貸してあげたい」と参考になった様子でした。



石川さんの話聞き入る児童たち

「うれしい」と照れ笑い  
嵯峨幸藏さんが100歳



祝い状を受け取る嵯峨さん

夏井町の嵯峨幸藏さんの100歳の誕生日を翌日に控え11月27日、山内隆文市長がお祝いに自宅を訪れました。山内市長から祝い状などが手渡されると、嵯峨さんは「皆に祝ってもらってうれしい」と照れくさそうに笑顔を浮かべていました。「若い頃は、お風呂に入るのが好きでした」と長女のエスノさんは振り返ります。最近は週3回のデイサービスが楽しみ。長女のエスノさんは「好き嫌いなくなんでも食べるのが長寿の秘けつでしょう。これからも変わらずいてほしい」と見守っていました。

歌、踊りで助け合い  
歳末たすけあい芸能大会



川貫保育園の園児は、かわいい踊りを披露しました

歳末たすけあい芸能大会（市社会福祉協議会など主催）が12月9日、アンバーホールで開催されました。市内で活動する団体や保育園児、久慈管内で働く外国人英語指導助手など21団体が出演。歌や踊りなどで日ごろの練習の成果を発揮しました。会場は2階席まで埋まる盛況ぶりで、次々と繰り広げられる演目に盛んに拍手が送られていました。

この大会は、歳末たすけあい運動の一環で、収益金は歳末たすけあい義援金として在宅の一人暮らしや高齢者、障害のある方々に贈られます。



市民バス  
愛称を募集します!

市は、4月1日から運行する路線バス（市民バス）の愛称を募集します。赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなが安心して利用できるような愛称をお待ちしています。ご家族で、お友だち同士で、お誘い合わせの上、どしどしご応募ください!

バス路線の概要

- 路線数は、市内を中心とした11路線です
- 運行台数は6台です
- バスは、どなたでもご利用いただけます

愛称ってどんなもの?

例えば、県内のほかの市では、でんでん虫（盛岡市）、にこにこ号（二戸市）などの愛称が付けられています

【応募要件】

- ◇要件
  - ①幅広い世代から親しみの持たれるもの
  - ②第三者の著作権・商標権を侵害しないもの
  - ③応募作品は自作、未発表のもの

◇応募方法

- ①バスの愛称とその理由
- ②住所
- ③氏名（ふりがな）
- ④年齢
- ⑤電話番号（記入して、官製はがき、ファクス、電子メールで応募ください）

◇応募資格・応募点数

どなたでも、何点でも応募いただけます。採用された愛称の使用に関する諸権利は、市に帰属します

◇応募締め切り

1月31日（木）まで。当日消印有効

◇選考・発表

愛称は審査の上、決定次第その結果を広報くじなどで発表します。採用作品には記念品を贈呈します。

◇応募先

〒028-8030、岩手県久慈市川崎町1-1、久慈市まちづくり振興課（☎0194-52116、FAX0194-523653）

4月からの保育所の入所申し込みを受け付けます

4月1日から保育所への入所を希望する方は、次の通り申し込んでください。

- ▷受け付け期間= 1月10日（木）～25日（金）
- ▷申し込み先= 第1希望の保育所（市外の保育所に入所希望の場合は、市子育て支援担当へ申し込みください）
- ▷必要な書類= 入所申込書、その他必要な書類 ※必要な書類は、各保育園、市子育て支援担当にあります

新たに入所を希望する場合は面接が必要です

来年度から新たに入所する場合は面接が必要です。次の日程で行いますので、お越しください。

希望する保育所	面接日程	面接会場
山形町内の保育所・児童館	2/4（月）9時～16時	山形総合支所・山形福祉室
上記以外の保育所	2/4（月）～8（金）9時～16時	市役所子育て支援担当

▷問い合わせ= 子育て支援担当（☎52-2169）

久慈市民

「おらほーる劇場」公演

公演 「憑鬼の杜」

日時 2月11日（月）  
昼の部 14時開演  
夜の部 18時開演

会場 おらほーる  
入場料 一般800円  
高校生以下400円

演劇ワークショップの受講者を中心に一生懸命練習しています。ぜひ、見いらしてください。

問い合わせ おらほーる（☎72-3711）



昨年の、やまがた村民劇場でのひとコマ

# きらり 人輝く



た おもて み ゆき  
田面 美幸さん(寺里・20歳)

「患者さんからの何気ない『ありがとう』」  
本当にうれしい」

## 晴

れて新成人となった田面美幸さん。社会人2年目。現在、市内の歯科医院で歯科助手として働く。仕事の内容は、「主に先生の補助ですね。最近はやっと仕事に慣れてきたけど、まだまだわからないこともたくさんあります」。

自身の性格は、「隠れ、負けず嫌い」です。人前では表情に出さないけれど、すごくやさしがる」と評する。「人に説明をするのは苦手。でも、患者さんにはわかりやすく説明したいから、先輩が患者さんに説明するのを参考にして説明しています」と、負けず嫌

いの一面を見せる。「患者さんから掛けてもらう、ありがとう」という何気ない言葉が本当にうれしい」と仕事にやりがいを感じる。その一方、「失敗して、たま〜に先生に怒られますけど、え」と笑う表情は、まだまだあどけない。

趣味はドライブと水泳。特に水泳は、小学生のときにスポーツ少年団で始めて以来続けていて、現在は市水泳協会に所属。「たまに泳ぐと気分転換になる」と笑顔を広げる。「いつか海外旅行に行きたい。あと、きれいな海でスキューバダイビングをするのが夢。

そこで、イルカと一緒に泳ぎたいんですよ」と夢を追いかける。

晴れ舞台の前に、事前撮影のため、夢にまで見た着物の袖を通した。「ずっと着たいと思っていた振袖をやっと着られた。とつてもうれしかった」と感慨深げに話す。「20歳だから、いろんなことを学んで、もっと広い視野を持ちたい。それから、成人式が終わったら、みんなと初めての乾杯をしたいですね」。

## がっこう ウオーク

夏井小学校  
(中居正行校長、児童数43人)



「そば打ちって難しいんだね〜」「でも、おもしろ〜い」

「おしゃべりしないで！早く練らないと、そばが風邪をひくんだよ」。指導役のおばあちゃんから「ハッパ」が掛けられると、児童たちは懸命にそばを練り続けます。夏井小学校では11月29日、そば打ち体験を行いました。指導は、夏井川堤の景観を創る会コスモスグループの皆さんです。今年で13回目になるこの学習。地域の方々の交

流が主な狙いです。7月にソバの種をまき、9月に収穫。そして、この日を迎えました。「練る」「伸ばす」「切る」「ゆでる」という作業は、児童たちは初体験。うまくいかずに、でこぼこになったり、くっついたりしてしまいます。「昔の料理を児童に教えるのは楽しいですよ。最近は自分でもめったにやらないしね」と指導に当たる播磨京子

さんは優しい笑顔をうかべます。水堀綾香さん(6年)は「手にくっつくから練るのが難しかった。自分たちで作ったそばを食べられるのはうれしい」と楽しみにしている様子でした。「そばが風邪をひく」というのは、早く練らないとそば粉がだめになってしまうということなのだそうで、こういった言葉が伝えられるのも魅力の1つ。みんなが作ったそばは太かったり、短かったりでしたが、苦労して作ったそばは格別だった様子。全員、おいしく平らげていました。

## やりがいある仕事楽しい！ 久慈中で生徒が職場体験



事務所で職場体験をする同級生取材する(右から)山崎さん、谷地さん

久慈中学校(鹿糠敏文校長、生徒481人)の2年生147人が12月4日、市内の事業所を対象に職場体験を行いました。仕事を体験して進路選択に役立てようというもので、市役所にも4人の生徒が訪れました。谷地愛さん、山崎明日香さんは広報くじの取材(写真撮影、インタビュー)、編集などの作業に挑戦。谷地さんは「市役所は普段めったに来ないが、明るい雰囲気だった」、山崎さんは「取材は面白かったし、やりがいがあった」と1日だけの社会人を実感していました。

## 平成19年度 読書感想文コンクール 表彰式で15人が入賞

- 本年度の読書感想文コンクールの表彰式は12月8日、中央公民館で行われました。本年度は173点の応募があり、審査の結果、次の15点が入賞しました。(敬称略)
- 【小学校低学年】▽最優秀賞Ⅱ小澤舞校(久慈湊1年)▽優秀賞Ⅱ泉妻颯(長内小1年)▽奨励賞Ⅱ二橋陽一郎(小国小2年)
  - 【小学校中学年】▽最優秀賞Ⅱ小倉環(小久慈小3年)▽優秀賞Ⅱ新澤真実裕(久慈小3年)▽奨励賞Ⅱ
  - 【小学校高学年】▽最優秀賞Ⅱ大石里美(山根小6年)▽優秀賞Ⅱ日蔭野未来(長内小5年)▽奨励賞Ⅱ野崎みのり(平山小5年)
  - 【中学校】▽最優秀賞Ⅱ佐々木淳奈(久慈中3年)▽優秀賞Ⅱ猪俣広大(大川目中3年)▽奨励賞Ⅱ岩角歩(山形中1年)
  - 【高校】▽最優秀賞Ⅱ源田聡子(久慈東高3年)▽優秀賞Ⅱ小倉歌織(久慈高1年)▽奨励賞Ⅱ田村華子(久慈東高3年)

## 子育て支援センターだより

☎52-3210

■1月の予定■  
◎10日(木)うさこちゃんの部屋11:00~12:00◎11日(金)赤ちゃんサロン13:30~15:30◎16日(水)育児講座・救命救急法10:00~12:00◎21日(月)保育園開放(小久慈保育園)10:00~11:30◎22日(火)保育園開放(長内保育園)10:00~11:30◎23日(水)ひよこ教室10:00~12:00◎24日(木)絵本の読み聞かせ10:30~11:30

■利用案内■  
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~12時)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

## 図書館だより

### 今月のオススメ図書

《市立図書館》  
『はいいろねずみのフレイシュ』  
ミン 絵 フリース 作  
文芸出版  
フレイシュは自分の体の色が嫌い。だって、暗〜い灰色だから。そこで、明るい色をぬってみたいけど…。そのままの君がいいよって言うてもらえるだけで、自身を取り戻せる絵本です。

《山形図書館》  
『大切な仲間たち 一ねずみ物語』  
辻信太郎 著 深沢和美 絵  
株式会社サンリオ発行  
あるホテル、人間の知らないところで家ネズミ一族が繁栄していました。ところが、食糧問題など将来への不安が訪れます。主人公の家ネズミ、ジョージは生きるため勇敢な旅に出るのでした。

《市立図書館》  
■開館…(火~金9~19時、土日9~17時)■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日)  
●チピッコの部屋1/12(土)、1/26(土)14時~14時30分●図書館えいがかい1/12(土)10時、15時●親子で手づくり絵本教室1/10(木)10時~11時(子育て支援センター)●昔話りの部屋1/10(木)14時~15時

《山形図書館》  
■開館…10~18時■休館…毎月月曜日、毎月末日

# 暮らしのお知らせ

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、代表からも掛けられます

## 募集

### 市営住宅の入居募集

建築住宅課 ☎52-2120  
 ◇宇部和野平地区住宅2戸(月2,000~3,400円) ◇川井団地1戸(月2,900~4,800円) ※家賃は収入により算定  
 ◇申し込み=1月16日(水)まで。  
 建築住宅課、山形総合支所産業建設課(☎72-2129)

### ハウレンソウ団地就農募集

農政課 ☎52-2121  
 市は、侍浜町堀切のハウレンソウ生産団地での就農者を募集します。  
 ◇条件=団地の農地を購入できること、認定農業者の認定を受けることなど

広げよう!大ぶろしき 話し合おう!まちおこし  
**やませ大ボラ吹き大会**  
 日時 1月19日(土) 13時から  
 会場 アンバーホール大ホール  
 問い合わせ 久慈・ワーキングサポートセンター(☎52-7086)

▷経営規模=簡易ビニールハウス17棟  
 ▷申し込み=1月31日(木)まで

### 育英会の奨学生を募集

総務学事課 ☎52-2154  
 九戸地方育英会では、将来、教員を目指し進学する方に奨学金をお貸しします。  
 ▷応募資格=本市など久慈管内に本籍があり、4年制大学などに入学見込み(在学)の方  
 ▷奨学金=月3万円  
 ▷申し込み=3月28日(金)まで

### 開発研修の受講を募集

久慈職業能力開発センター ☎53-6261  
 ▷受講時間・受講料・定員=9時~16時・無料・15人  
 ▷申し込み=2週間前まで。定員を超えた場合、抽選などで決定

研修名	研修期間
デジタル画像処理応用	2/5~8

### スキー・スノーボード講習

市体育協会 ☎61-3353  
 ▷日時=1月12日(土)、20日(日)、27日(日) 10時30分~15時  
 ▷会場=平庭高原スキー場  
 ▷対象=1人でリフトに乗れる小学生以上(市民)  
 ▷申し込み=1月10日(木)

### 介護の入門講座の受講募集

市社会福祉協議会 ☎53-3380

期日	時間	会場
1/17(木)	10:30~12:00	山形老人福祉センター
1/18(金)	10:30~14:30	山形老人福祉センター
1/21(月)~23(水)	10:30~12:00	総合福祉センター

▷内容=車いす、介助の仕方など  
 ▷申し込み=1月11日(金)まで

## お知らせ

### 国土調査の成果を閲覧

林業水産課 ☎52-2122  
 平成18年度に現地調査を行った湊町第15地割、第18地割~第20地割の国土調査の成果を閲覧できます。土日祝日は除きます。閲覧には印鑑をご持参ください。

閲覧期間	閲覧時間	閲覧会場
1/10(木)~18(金)	9:30~17:00	中央公民館久慈湊分館
1/21(月)~30(水)	8:30~17:30	市役所第3会議室

### 最低賃金が改正されました

二戸労働基準監督署 ☎0195-23-4131  
 産業別最低賃金が改正されました。発効は昨年12月22日から、各種商品小売業は2月1日から。  
 ▷時間額=◇鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業692円◇電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業676円◇光学機械器具、レンズ、時計・同部分品製造業679円◇各種商品小売業688円◇自動車小売業696円◇その他619円

## 相談

### 知的障害者のための相談

社会福祉課 ☎52-2119  
 ▷日時=2月6日(水) 10時~16時  
 ▷会場=元気の泉  
 ▷相談内容=療育手帳、施設利用、障害程度の区分など。相談無料

▷申し込み=1月25日(金)まで

### 福祉制度や性格の相談

子育て支援担当 ☎52-2169  
 ▷日時=2月5日(火) 11時~16時  
 ▷会場=元気の泉  
 ▷相談内容=療育手帳や障害児保育などの福祉制度について。反抗、強情、内気など性格上のこと。相談無料  
 ▷申し込み=1月25日(金)まで

### 児童についての巡回相談

保健推進課 ☎61-3315  
 児童の発達や言葉について、心理士、言語聴覚士が相談をお受けします。  
 ▷日時=2月5日(火) 10時~15時  
 ▷会場=元気の泉  
 ▷申し込み=1月25日(金)まで

### 交通事故の巡回相談

久慈地方振興局企画総務部 ☎53-4981  
 ▷日時=1月30日(水) 13時~15時  
 ▷会場=合同庁舎  
 ▷相談内容=損害賠償額や自賠責保険の請求についてなど、交通事故に関

すること  
 ▷申し込み=1月29日(火)まで

### 母子家庭などの相談

久慈地方振興局保健福祉環境部 ☎53-4982  
 ▷日時=◇1月29日(火) 10時~15時◇1月30日(水) 9時30分~14時30分  
 ▷会場=合同庁舎相談室  
 ▷相談内容=母子家庭などの皆さんのための相談。29日は特に養育費について相談をお受けします

### ジョブカフェ出前相談

ジョブカフェ久慈 ☎53-3344  
 山形町で、就職に関する相談をお受けします。利用は無料。事前に申し込みください。  
 ▷日時=1月17日(木) 10時~15時  
 ▷会場=山形総合センター相談室  
 ▷相談内容=◇就職に関して◇面接の受け方、履歴書の書き方◇求人情報など

## 流行警戒中! インフルエンザに気をつけて!

今シーズンはインフルエンザの流行が例年よりも非常に早いので、注意してください。外出した後のうがい、手洗いを心掛けましょう。

- インフルエンザ予防のエチケット
- ①十分な睡眠、バランスの取れた食事を取る
- ②外出するときは、マスクをする
- ③せきやくしゃみが出る場合は、周りの人にかからないように注意する。使用後のティッシュなどはすぐにふた付きのごみ箱に捨てるようにする
- ④予防接種をしてから効果が出るまで2週間ほどかかります。早めに接種してください



問い合わせ 保健推進課(☎61-3315)

— インフルエンザ流行時期 —

## (マスク)の重要性

予防の基本は、マスク着用と手洗いです  
 マスクは、鼻を覆いあごにかけて密着させて使用する事!!

☆布製マスクは、2日で洗濯・漂白する事。  
 ☆紙製マスクは、使い捨て用です。

**ちだ医院** 門前37-56-26  
 TEL 61-3366

## ご法事料理承ります

信頼と実績の  
**久慈グランドホテル**

久慈市川崎町10-15 TEL 0194-52-2222  
 0120-10-2225

## 2008年は1月2日から営業

博物館の15周年を記念して  
**1月2日・3日は入館料無料**です

イベントも盛りだくさん 1/23 甘酒おふるまい  
 子供あめ玉・チョコ限定 つがみどり

1/2 11:00~ もちつき大会 新書 総起ふくろう粮付プレゼント 先着10名様

久慈琥珀博物館 岩手県久慈市小久慈町19-156-133  
 TEL 0194-59-3831

## 住宅用火災警報器 早めに取り付けを

火災の煙や熱をすばやくキャッチ!

まろくん! しっかり長持ち 電池寿命10年

<取り扱っております> 取り付けサービス

**長内商事** 久慈市中町1-18  
 ☎53-5636

## メール 会員募集中!!

入会無料  
 入会すると特売日を☎でお知らせします。特売日にご来店いただくと

ガソリン 最-6% 灯油 -2%  
 軽油大 (店頭)

パソコン・携帯電話から下記のメールアドレスに空メールを送って下さい。  
 アドレス: kitass2000@yahoo.co.jp  
 新中の橋SSでも受付中!!

**第一石油(株)** 久慈北SS ☎0120-97-2335  
 新中の橋SS ☎0120-97-3343

## ふるさとの心のこもったお土産をどうぞ

地元菓子、各種取り揃えております

当店オリジナル「久慈」の根付け&ストラップ好評販売中です

**くるみ屋**  
 長内町34-60  
 ジョイフルタウン久慈内

# Merry Christmas 2007

## 駅前イルミネーション 聖なる気分

久慈駅前を約1万個のイルミネーションが彩っています。市が12月14日から設置したもので、三陸鉄道久慈駅とJR久慈駅では、久慈港をPRするパネル展も併せて開かれています。駅前では、家路を急ぐ会社員や高校生たちがしばし足を止めて写真を撮る様子が見られます。イルミネーション、パネル展は共に1月14日まで。寒さが厳しい夜、ちょっとだけ心が温まりますよ――。

### 編集後記

明けましておめでとうございます。本年も広報くじをよろしく願います。▽さて、皆さん、お正月はどのようにお過ごしのお予定ですか。わたしは、実家で煮しめを食べてビールを飲んで太り、駅伝を眺めて泣くというのがいつものことなのですが。▽今回は妻と実家で迎える初めてのお正月。なので、そうもいきません。太平洋から昇るきれいな初日の出を眺めて願うのは、二年内安全仕事は第二――。(中村)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、応募ください。詳しくは、広報くじ担当(☎52-2116)。



柏木宇斗くん(左・3歳2カ月)

宙斗くん(右・1歳2カ月)  
(畑田) 柏木治彦・久美子さんの三男・四男

小向珠愛ちゃん(6カ月)  
(夏井町) 小向富士さんの孫

